

記者発表資料－ 1

「エコ通勤」の推進について

1. 目的

市では、SDGs の推進に向け、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを進め、さらには、環境政策の強化による持続可能なまちづくりの深化を図るため、今年3月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、脱炭素化に向けた取組みを行うこととしております。

こうした中、コンパクトなまちづくりを引き続き進めることや、脱炭素化に向けた取組みとして、環境にやさしい交通手段での通勤（以下：エコ通勤(注1)）を推進することとし、去る4月30日に富山市役所として、エコ通勤における公的な認証である「エコ通勤優良事業所認証(注2)」を取得しましたことを報告します。

今後は、地元の企業に対してエコ通勤の啓発活動を行うことで、さらなる公共交通等の利用促進に努めてまいります。

2. 取組み概要

(1) 実施事業者

富山市役所（富山市新桜町7番38号） 約1,200名
（富山市教育委員会 Toyama Sakura ビルの職員を含む）

(2) 認定期間

令和3年4月30日から2年間

(注1) エコ通勤

通勤の手段を、マイカーからより環境負荷の少ない電車やバス、自転車、徒歩などへ転換する取組み。

効果として①環境負荷の軽減、②渋滞に巻き込まれない、③健康の増進、④公共交通で安全に通勤できる点等が挙げられる

(注2) エコ通勤優良事業所認証

公共交通利用推進等マネジメント協議会（認証制度事務局：国土交通省、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）がエコ通勤に取り組んでいる事業所を公的に認証する制度

問い合わせ先

（担 当）活力都市創造部交通政策課

（連絡先）443-2195

定例市長記者会見 記者クラブ代表質問事項

令和 3 年 5 月 6 日
代表幹事社 中日新聞社

- 問1 市長就任から約2週間が経過しました。この2週間を振り返っての所感と、現時点で見えてきた政策的な課題などがございましたらお聞かせください。
- 問2 来月から早速6月議会が始まります。市議会議員も選挙で入れ替わりがありますが、これから市議会との関係性をどのように構築していくのか、お聞かせください。